

インタビュー

移住された方に聞きました。

みなみだて 南館 晋さん (37歳) のりえ 則江さん (33歳)

～ 一関市から小屋瀬地区に移住～

移住者が住みやすい住環境を



前列左から: 岳くん (2歳) 若ちゃん (4歳) 杏ちゃん (6歳)

Q. いつから住んでいますか

24年12月に家が完成し、昨年の3月下旬から住み始めました。昨年の12月に4人目の子どもが生まれ、6人家族になりました。

Q. 移住のきっかけは

葛巻町の前は一関市に住んでいましたが、原発事故の影響によって屋外で遊べない時期を体験しました。子どもたちを自然の中で伸び伸びと育てたい思いから移住を決めました。

Q. なぜ葛巻町に決めましたか

町が進める環境への取り組みに未来を感じました。

町からの紹介もありましたが、四季折々の景観が素晴らしい場

所だったため、小屋瀬地区に決めました。

Q. 移住への不安は

多少の不安がありました。家を建てる際に地域の方から相談に乗ってもらい、心が温かい方が多いと感じました。

Q. 葛巻町の印象は

町の自然が丸ごと財産です。それをうまく活用しているところがすごいですね。子育てしやすい場所、本当に安心だと感じます。

Q. 今後取り組みたいことは

畑を起こして自然農をやることや、庭に東屋(あずまや)を造ることを考えています。

Q. みなさんへメッセージを

葛巻町は良い場所ですね。移住を希望する知り合いに、葛巻町の良いところをPRしていただきます。移住者が住みやすい住環境が、さらに充実すれば良いと思います。

分からないこともたくさんありますが、少しずつなじんでいきたいと思っています。よろしくお願ひします。

表紙 (小屋瀬スポーツ少年団)

第23回子どもスポーツ交流大会が、25年12月15日に葛巻町社会体育館で開催されました。2016岩手国体で、本町で開催が予定されているデモンストレーション競技の「ネオホッケー」による交流大会でした。

この大会に10チームが参加し、熱戦が繰り広げられる中、「小屋瀬ビクトリー」チームがみごと優勝しました。

【表紙: 交流大会に向けた練習前の小屋瀬スポーツ少年団】



情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月	8,000円	( 郡医師会との情報交換会ほか )
11月	30,000円	( 町勢功労者表彰式ほか )
12月	42,000円	( 消防防火懇談会ほか )

広報常任委員長

山 岸 はる美

編集後記

私たち議員も4年任期の折り返し地点となりました。

また、1月20日から「葛巻町議会総合条例」がスタートしました。

私たちを取り巻く社会や環境は目まぐるしく変わっています。本年も議会だより、くずまきテレビを通して、町民の皆さんに分かりやすい情報を提供していきたいと思ひます。

